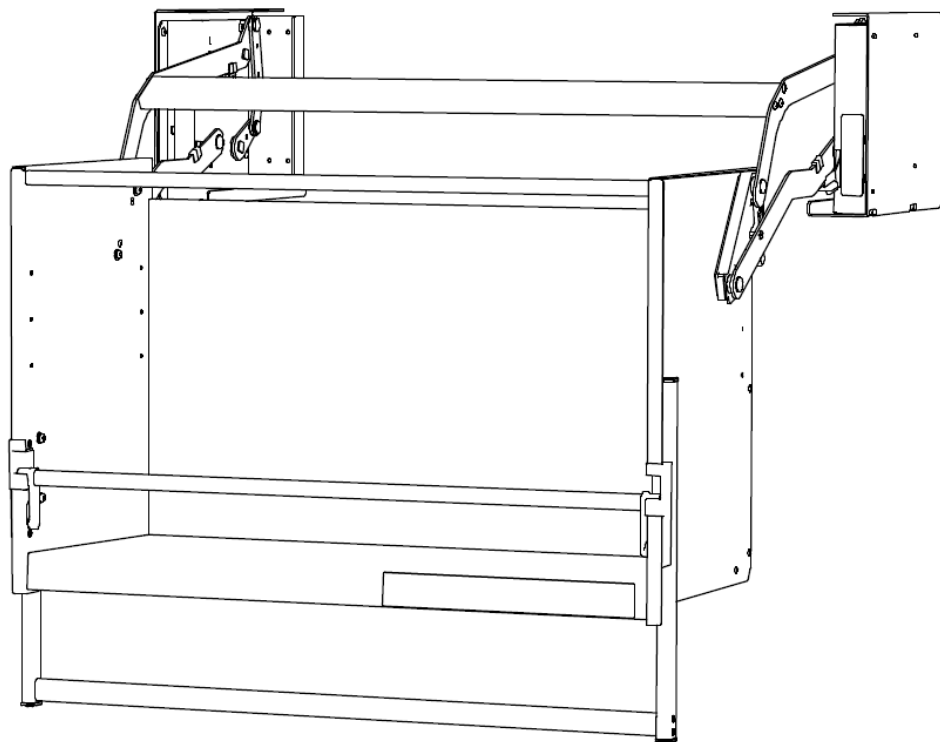


DAYDO

業務用エレベスイング



このたびは業務用エレベスイングをお求めいただき、誠にありがとうございます。
商品の機能が十分に発揮されるように、この取付・取扱説明書の内容に沿って
正しく取り付けてください。取り付け後は、この取付・取扱説明書をよくお読みの
うえ、正しくお使いください。
この取付・取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

取付工事が必要な製品です。
取付工事に関しては施工店様へご相談ください。

お客様保管用

取付・取扱説明書

適応型式

【スリムタイプ】

- ・ ES8P-W1200D300-1SWH
- ・ ES8P-W900D300-1SWH
- ・ ES8P-W750D300-1SWH

【スリム2段タイプ】

- ・ ES8P-W900D300-2SWH
- ・ ES8P-W750D300-2SWH

【深型タイプ】

- ・ ES8P-W1200D500-1SWH
- ・ ES8P-W900D500-1SWH
- ・ ES8P-W750D500-1SWH

目次

■安全に関する注意	・・・P1
■各部の名称	
スリムタイプ	・・・P1
スリム2段タイプ	・・・P2
深型タイプ	・・・P2
■梱包内容・付属品	・・・P3
■製品寸法図	
スリムタイプ	・・・P4
スリム2段タイプ	・・・P5
深型タイプ	・・・P6
■取り付け方法	・・・P7～10
■取り扱い上の注意事項	・・・P11
■使用方法	・・・P12
■お手入れ方法	・・・P13
■製品の仕様一覧	・・・P13
■メモ欄	・・・P14
■お問い合わせ	・・・P15

■ 安全に関するご注意（安全のため必ずお守りください）

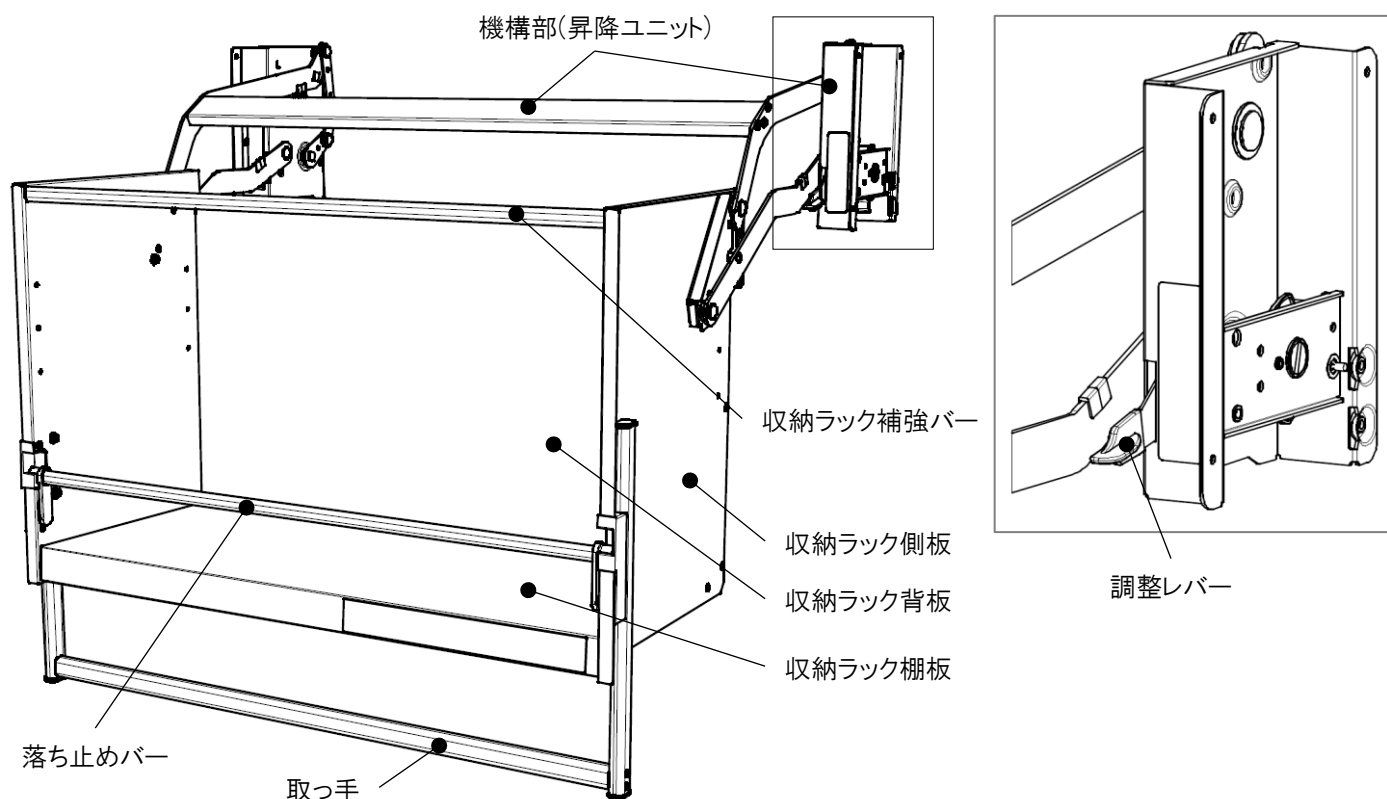
表示について

この取付・取扱説明書では、製品を安全に正しく取付・設置し、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために下の表示を行っています。いずれも使用者の安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

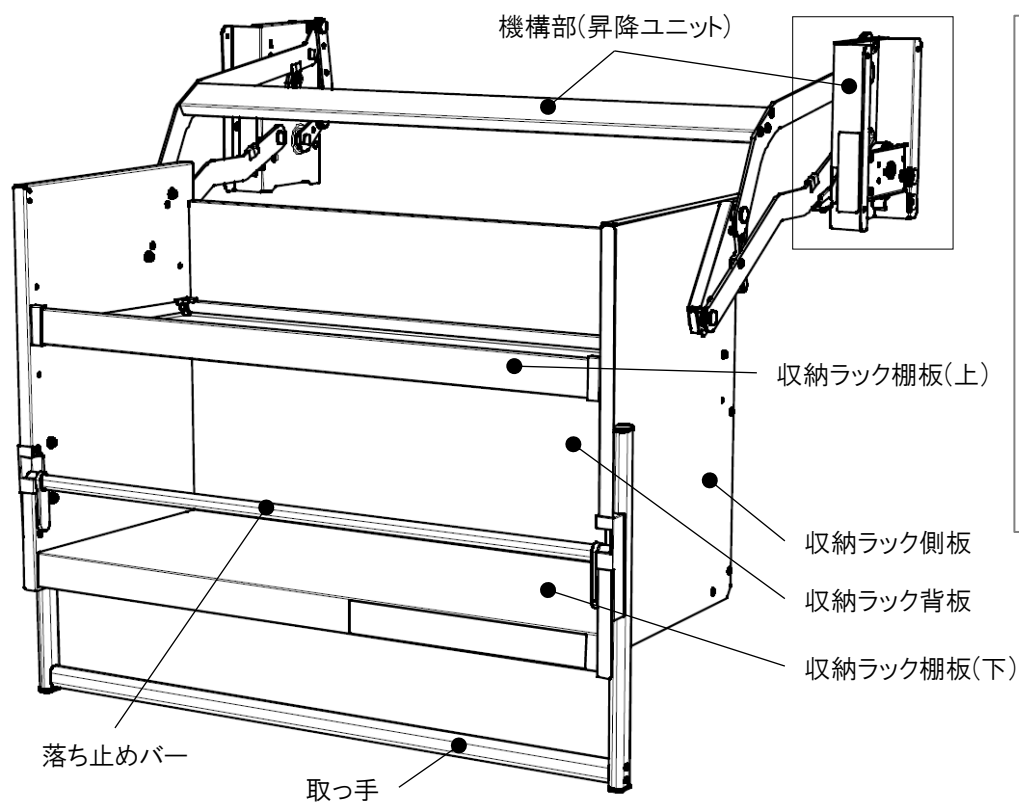
 警告	この表示の内容を実行しないで取付・設置また誤った取り扱いをすると人が死亡、または 重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は大切に保管してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

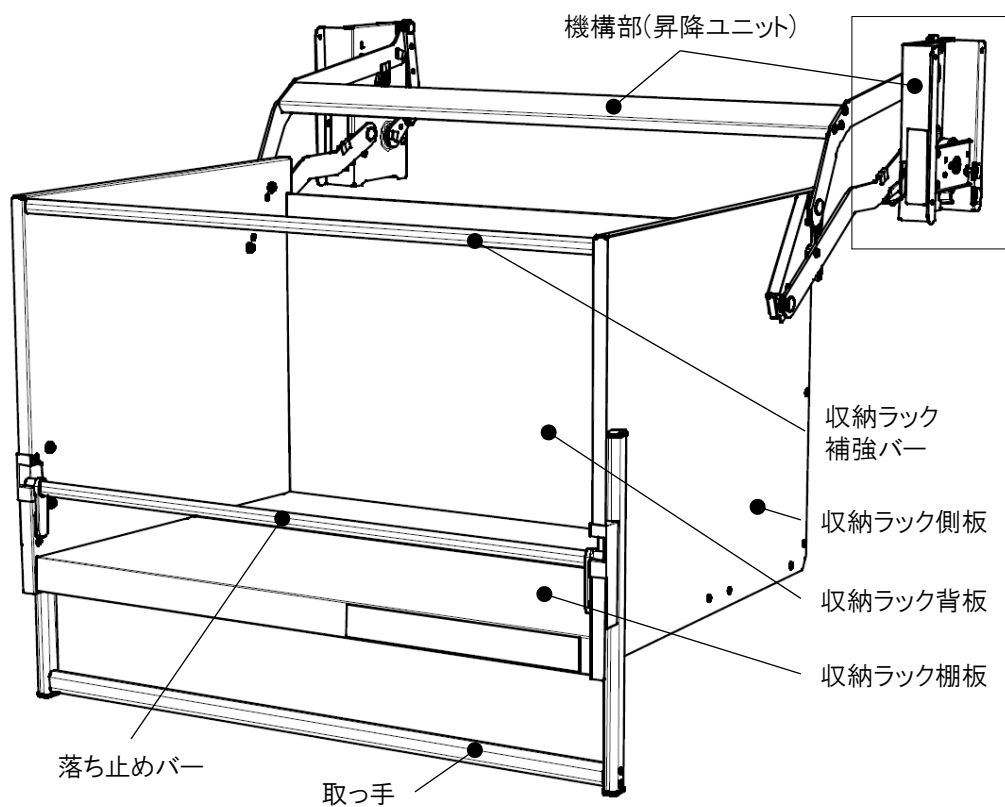
■ 各部の名称【スリムタイプ】



■ 各部の名称【 スリム2段タイプ 】



■ 各部の名称【 深型タイプ 】



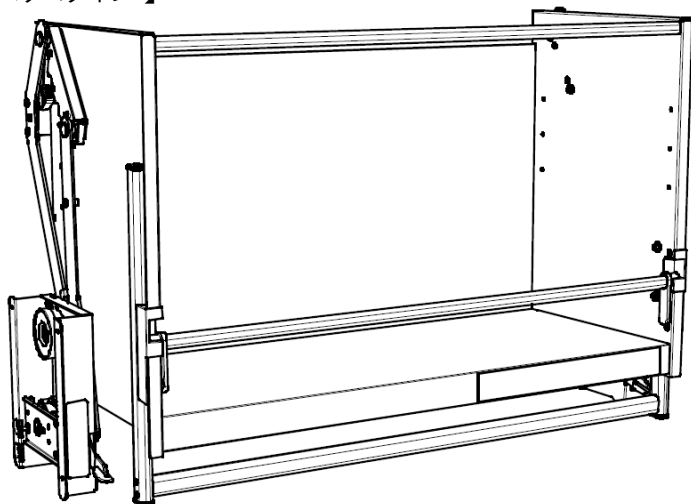
■ 梱包内容・付属品

箱を開けたら部品がすべて揃っていることを確認してください。
梱包内容の不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。

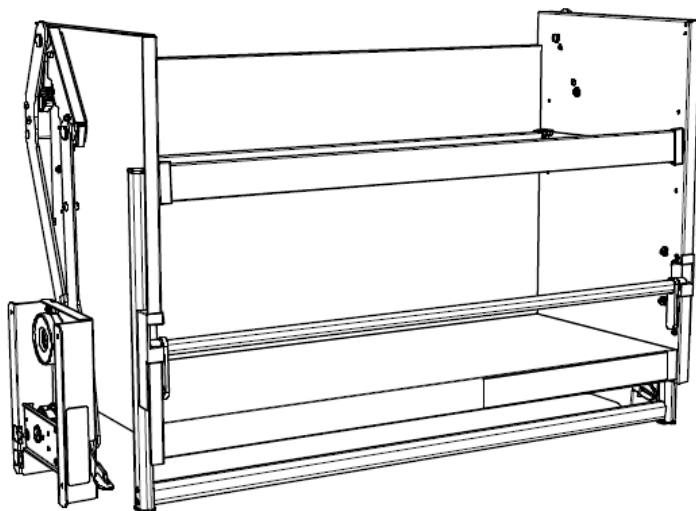
製品本体

エレベスイング 本体 ……1台

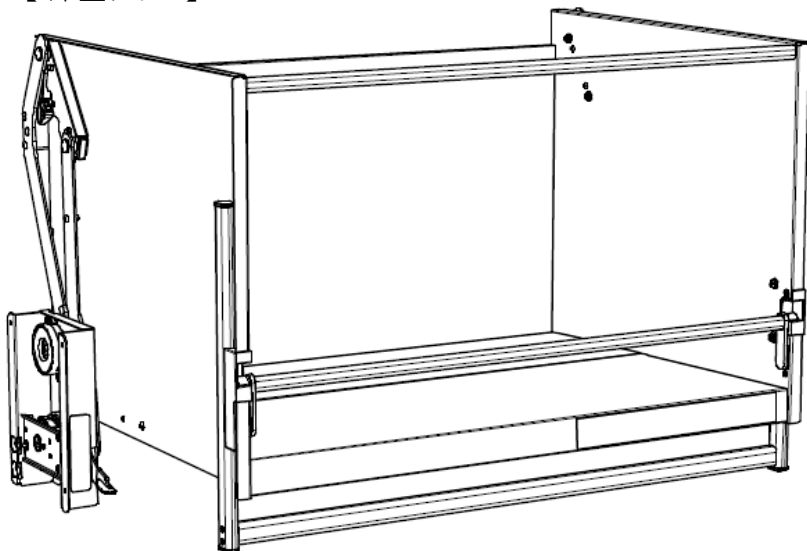
【 スリムタイプ 】



【 スリム2段タイプ 】

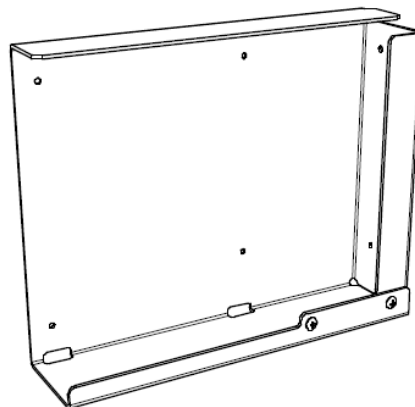
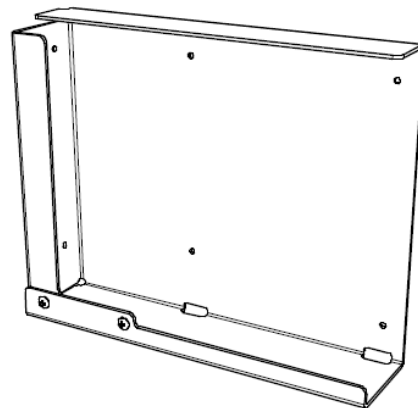


【 深型タイプ 】

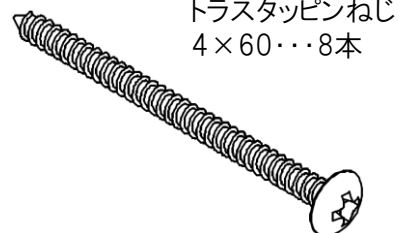


取付金具

壁取付金具 ……左右各1つ

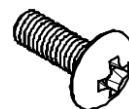


付属部品



トラスタッピンねじ
4×60 ……8本

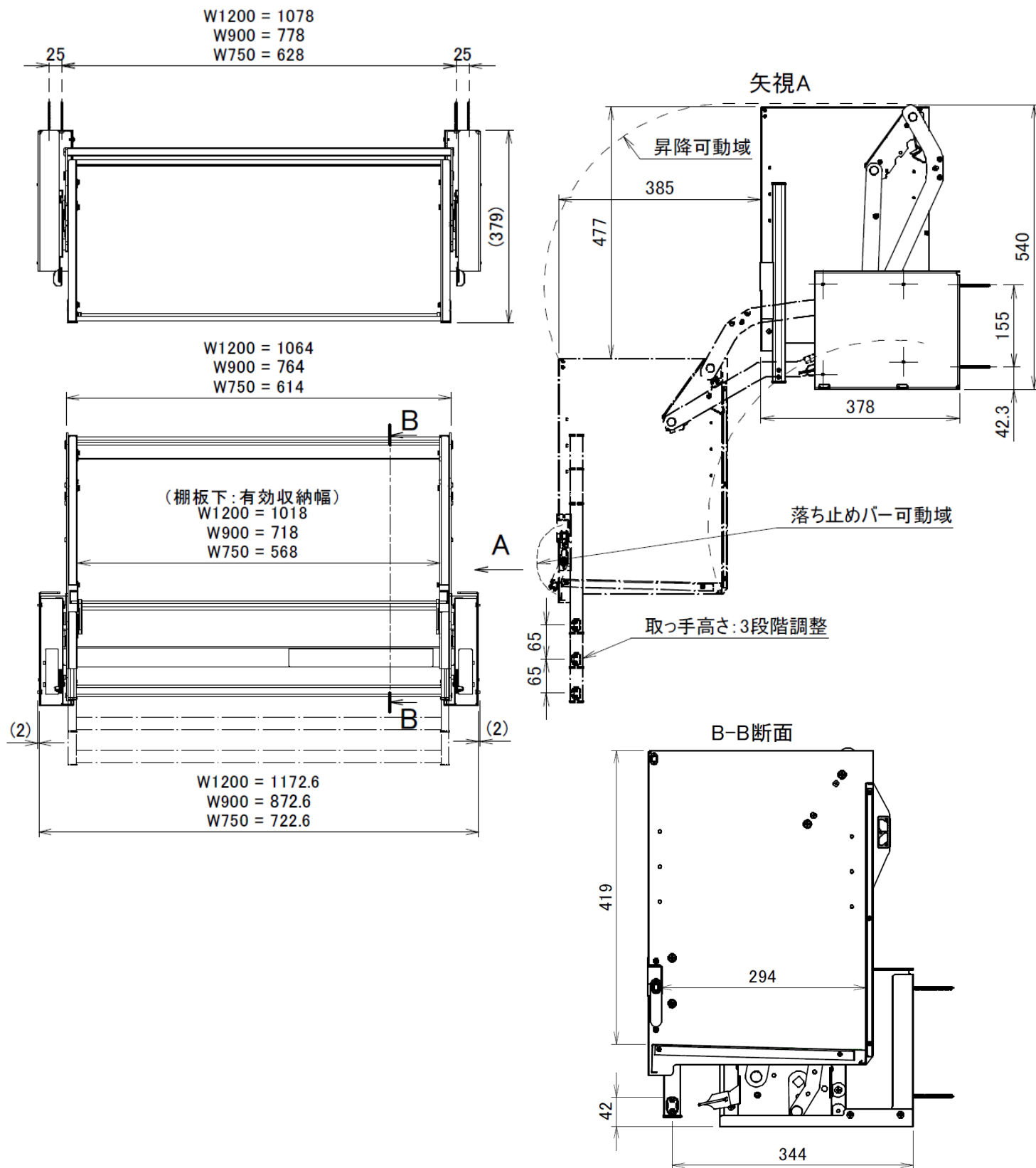
トラス小ねじ
4×10 ……2本



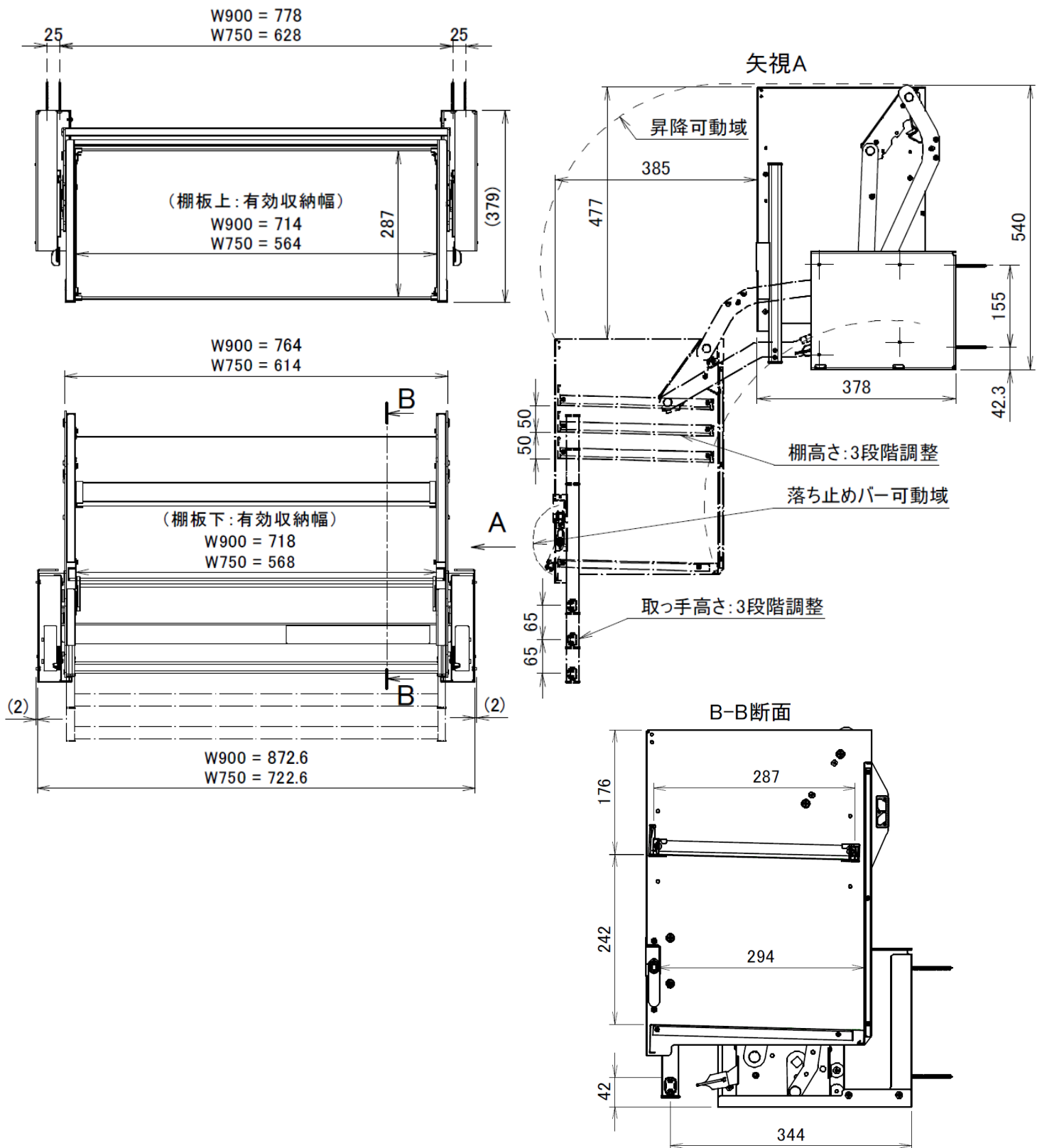
トラス小ねじ
4×6 ……6本



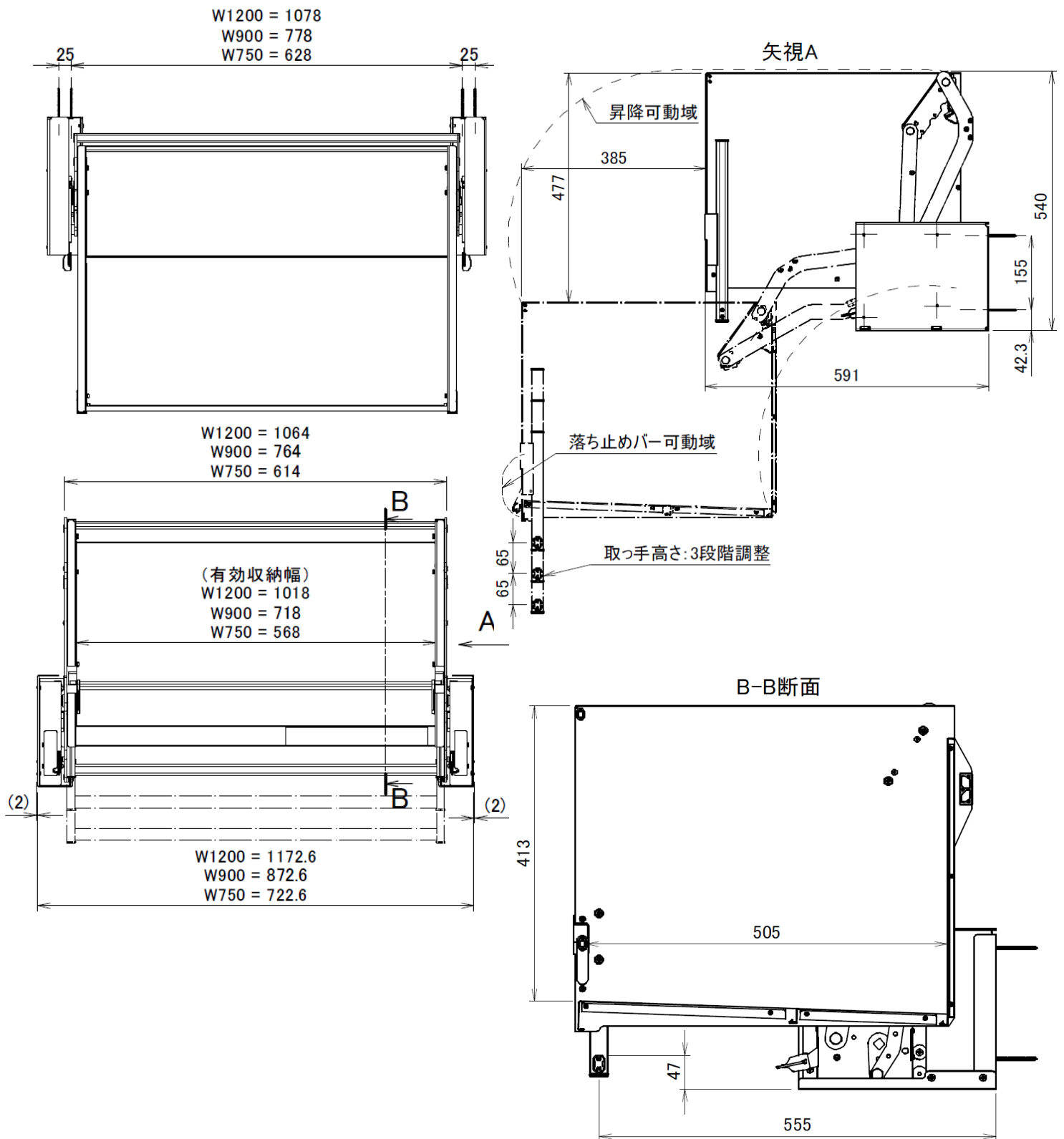
■ 製品寸法図【スリムタイプ】



■ 製品寸法図【スリム2段タイプ】



■ 製品寸法図【 深型タイプ 】



■ 取り付け方法【全タイプ共通】



注意 作業時は保護メガネを着用して下さい。

① 壁取付金具を取り付けます。

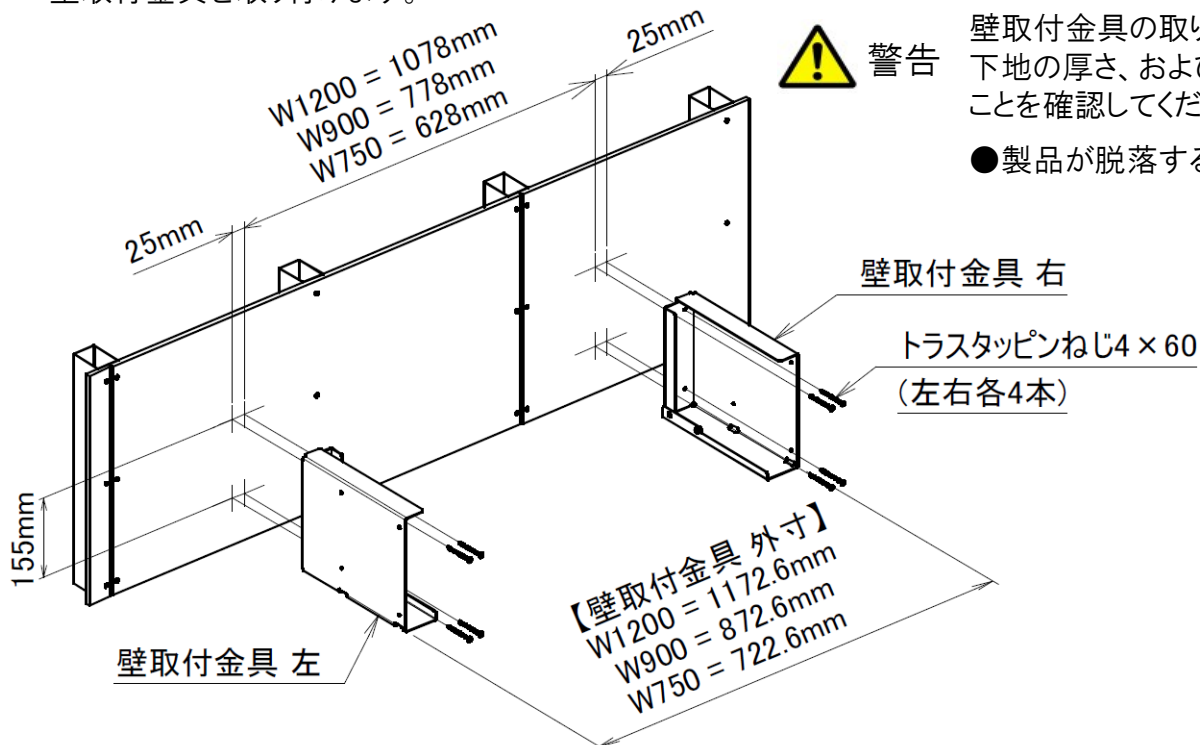
製品寸法図(P.4～6)を参照し、収納ラックが天井や下部の棚などに接触しない高さを確認のうえ取り付けてください。

壁下地が補強されている場合 ⇒ そのまま取り付けできます。

壁下地が補強されていない場合 ⇒ **壁の補強が必要です（本ページ下方参照）**

【壁下地が補強されている場合】

下図寸法の箇所に壁取付金具を取り付ける下穴位置をけがき、トラスタッピンねじ4×60(左右各4本)で壁取付金具を取り付けます。



警告

壁取付金具の取り付け位置に十分な下地の厚さ、および補強がされていることを確認してください。

●製品が脱落するおそれがあります。

壁取付金具 右

トラスタッピンねじ4×60
(左右各4本)

壁取付金具 左

【壁取付金具 外寸】
W1200 = 1172.6mm
W900 = 872.6mm
W750 = 722.6mm

【壁下地が補強されていない場合】

壁の上から構造用合板を取り付け、壁面の補強を行います。



注意 構造用合板の指定

種類: ラワン合板(広葉樹)

接着の程度: 特類

強度等級: 1級

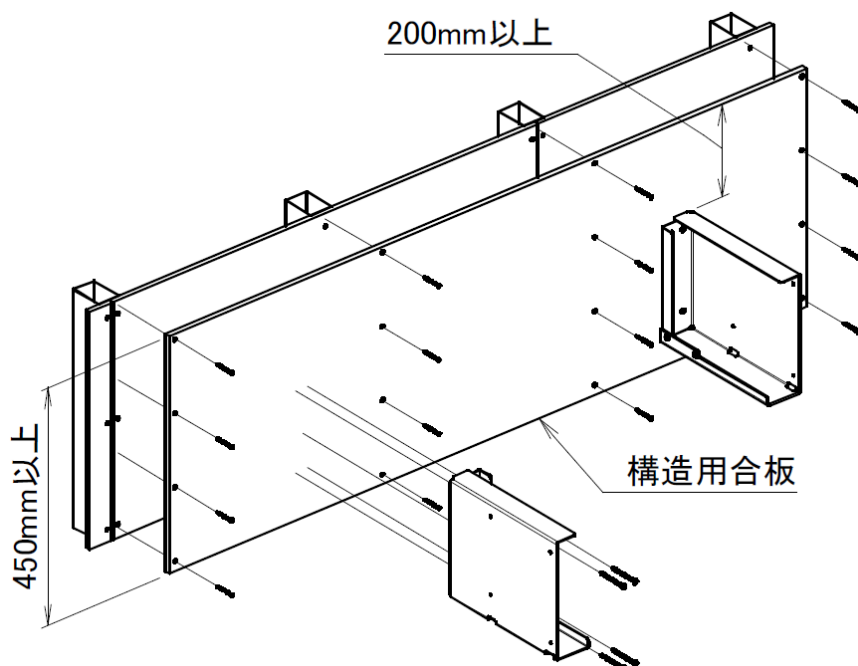
板面の品質: 指定なし

(ただし、ふし部はねじ打ち不可)

高さ: 450mm以上

厚さ: 12mm以上

幅: 壁取付金具の外寸より外側の間柱にねじ打ち可能な幅をご用意ください(外寸は図を参照)



構造用合板



補強をする際は製品1台につき1枚の合板で補強してください。



合板は間柱に確実にねじで取り付けてください。

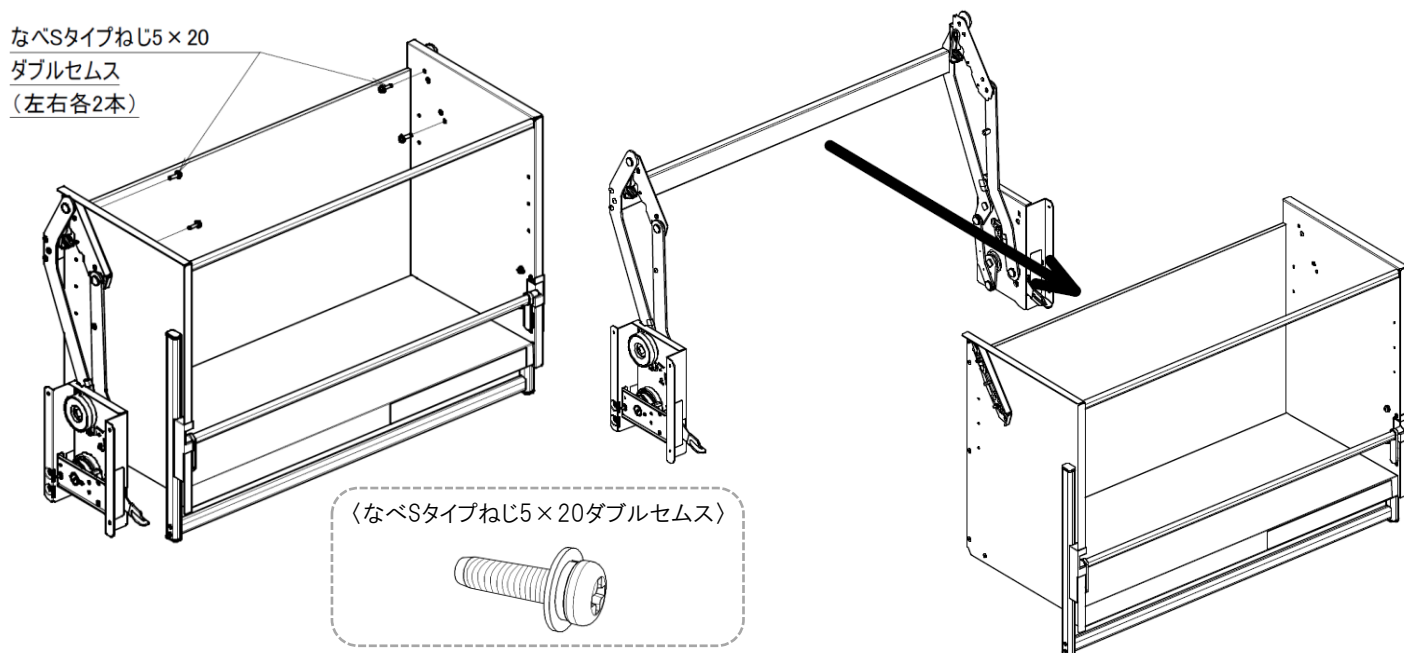
■ 取り付け方法【全タイプ共通】

② 機構部と収納ラックを分離します。

なべSタイプねじ5×20ダブルセムス(左右各2個)を外し、収納ラックを少し持ち上げて手前に引いて機構部から取り外します。

外したねじは再度使用しますので失くさないようにしてください。

なべSタイプねじ5×20
ダブルセムス
(左右各2本)

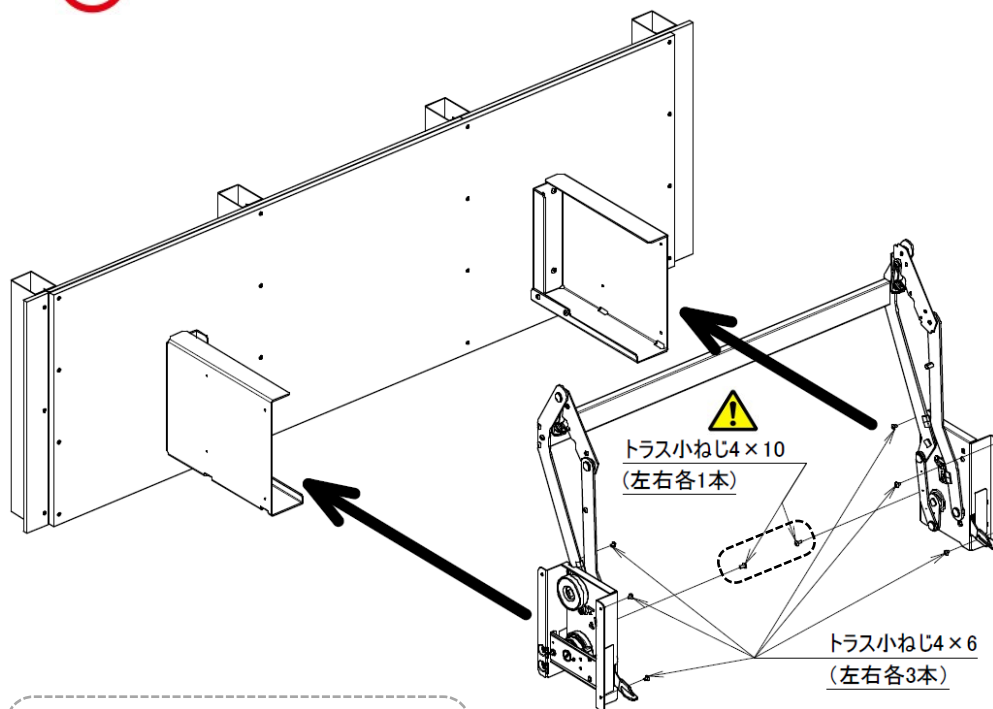


③ 壁取付金具に機構部を取り付けます。

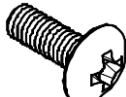
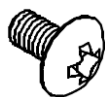
機構部を前側からスライドさせるようにセットし、トラス小ねじを2種類使用して取り付けます。



電動ドライバー、インパクトドライバーは使用しないでください。

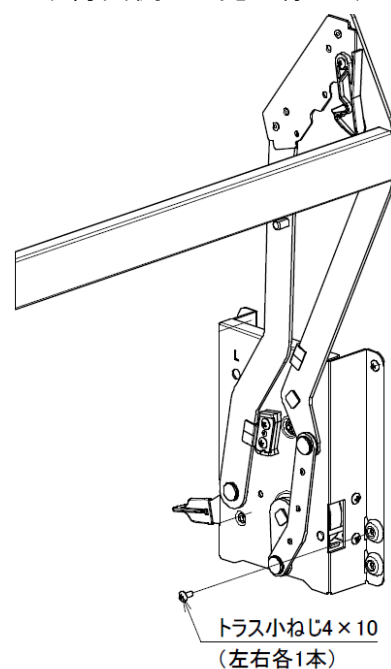


〈トラス小ねじ4×6〉 〈トラス小ねじ4×10〉



注意 ねじの長さを間違えないように注意してください

〈背面側から見た様子〉

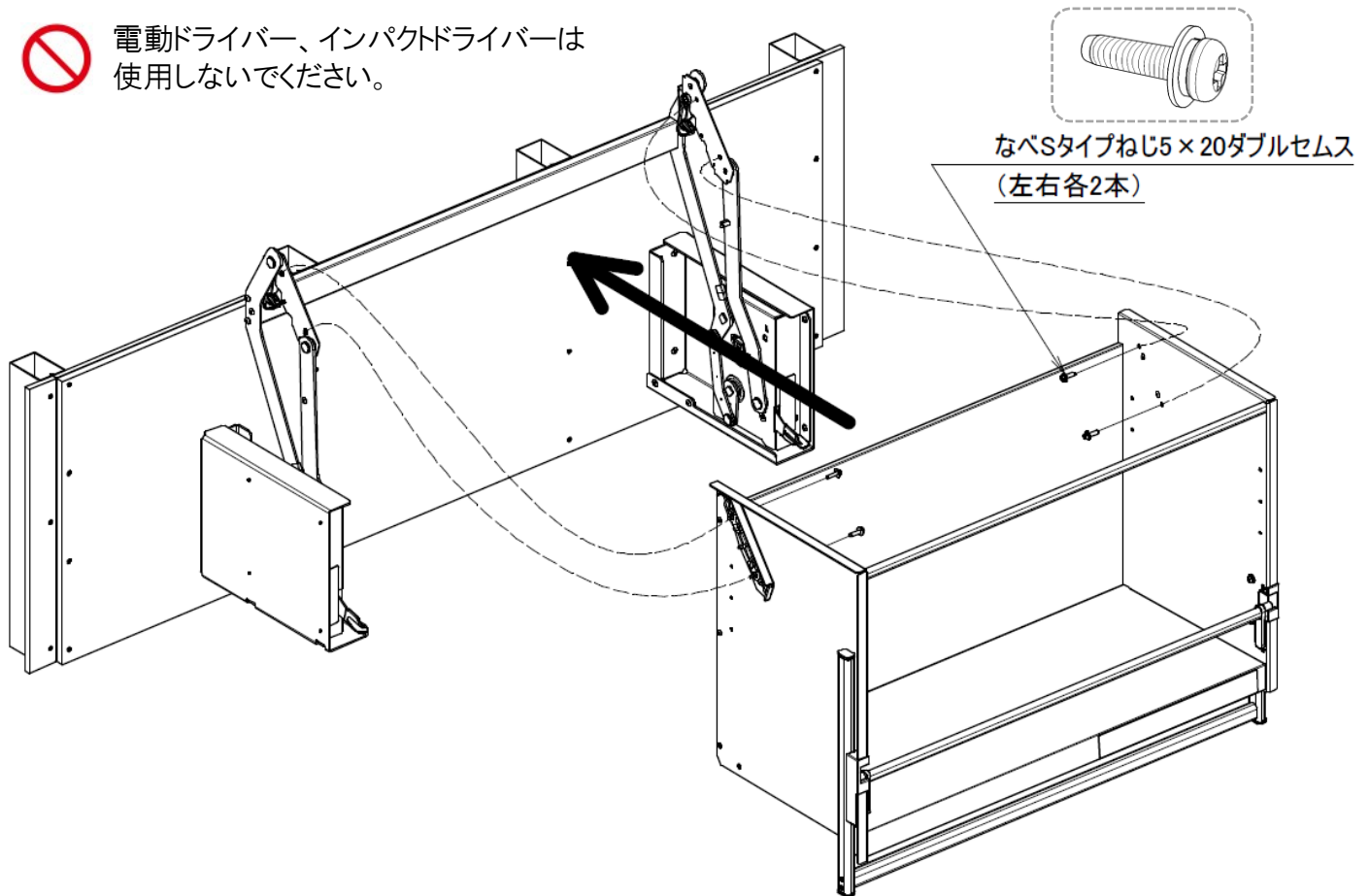


■ 取り付け方法【全タイプ共通】

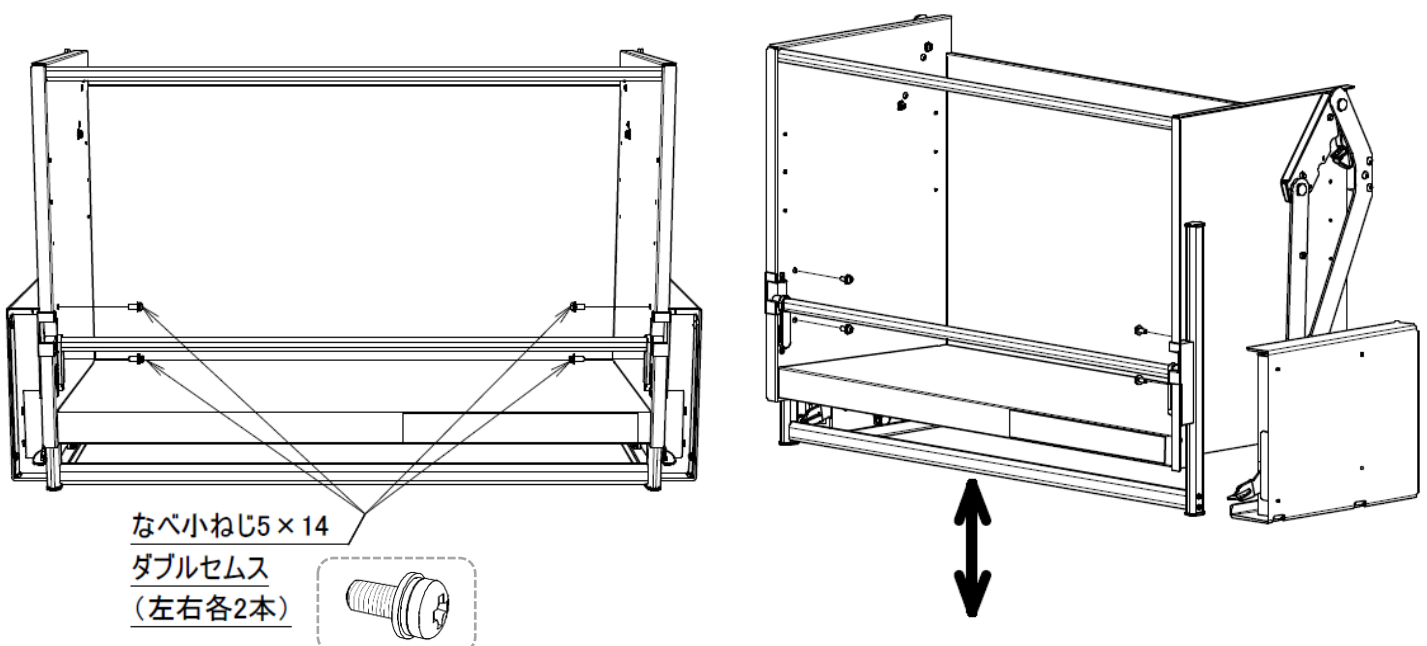
- ④ 機構部に収納ラックを取り付けます。
収納ラックを機構部に引っ掛けるようにセットし、収納ラックの穴位置と機構部の穴位置を合わせ
なべSタイプねじ5×20ダブルセムスで取り付けます(左右各2個)



電動ドライバー、インパクトドライバーは
使用しないでください。



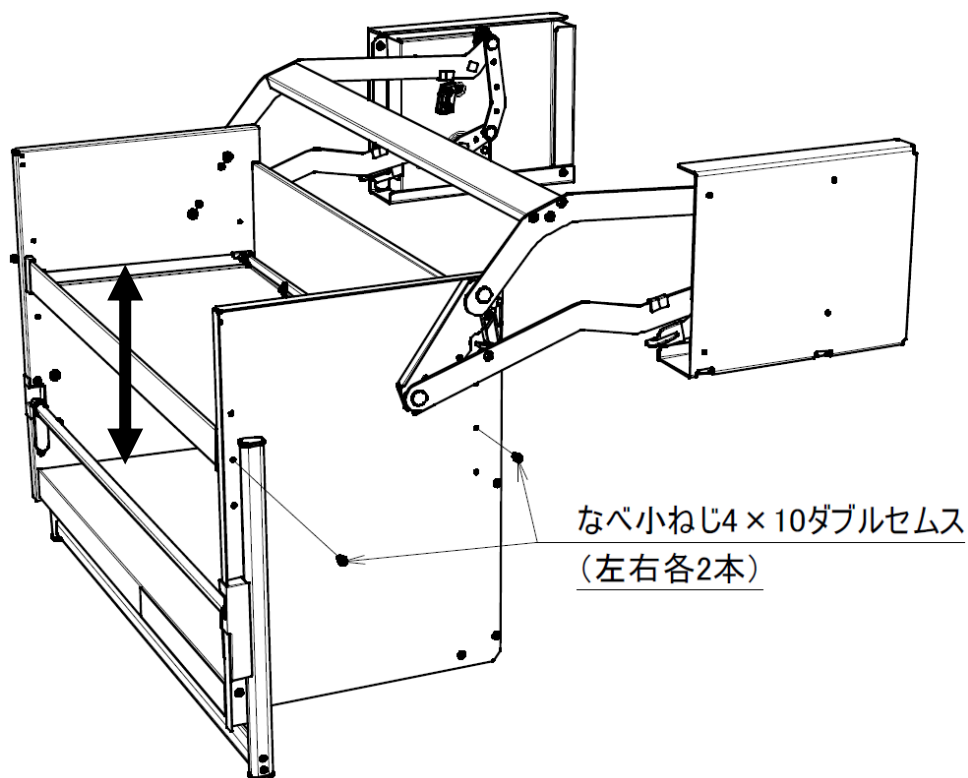
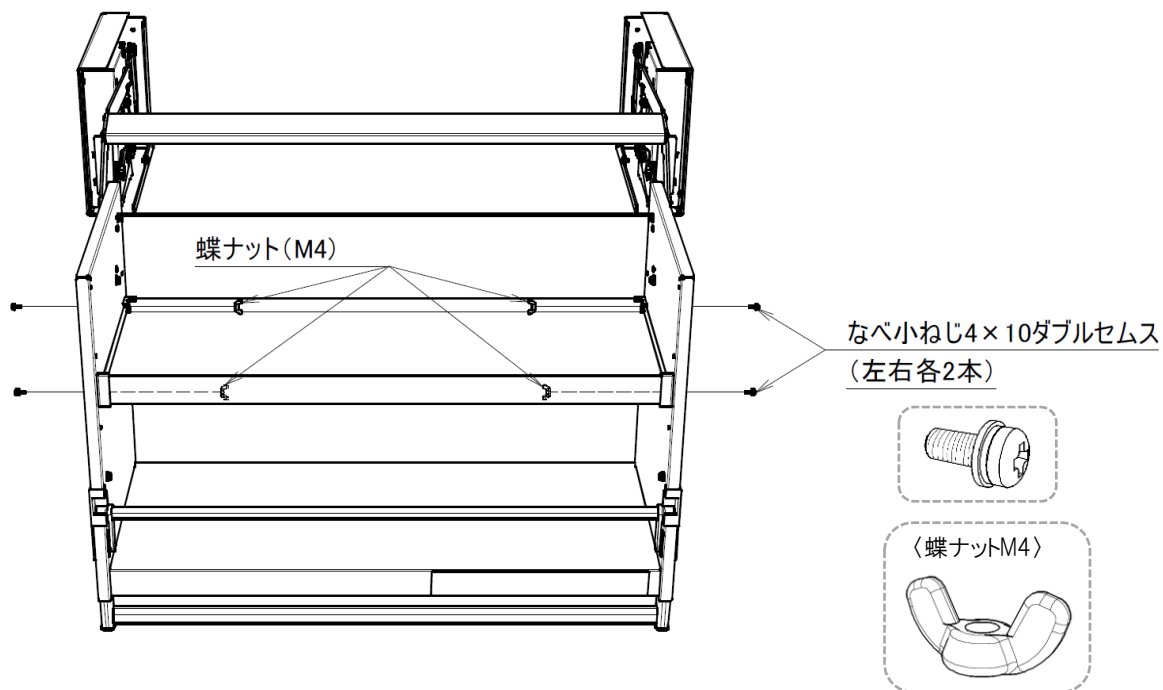
- ⑤ トッテの高さを調整します。
なべ小ねじ5×14ダブルセムス(左右各2個)を外して高さを調整し、再度締め直してください。
取っ手は3段階の高さ調整ができますので、ご使用時に取っ手に手が届く高さ(任意)に調整してください。



■ 棚板(上)高さ調整【スリム2段タイプ】

① 棚板(上)の高さを調整します。

なべ小ねじ4×10ダブルセムスと蝶ナットM4(左右各2個)を外して高さを調整し、再度締め直してください。
棚板(上)は3段階の高さ調整ができます。



■ 取り扱い上のご注意 安全に関する注意事項です(安全のため必ずお守りください)

⚠ 注意

棚に載せられる重さは

・スリムタイプ

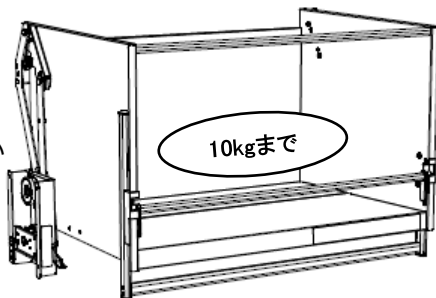
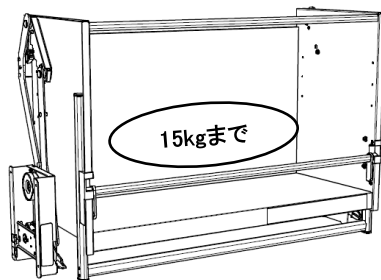
・スリムタイプ棚板あり

⇒15kgまでです。

・深型タイプ

⇒10kgまでです

この範囲以内でお使い
ください。



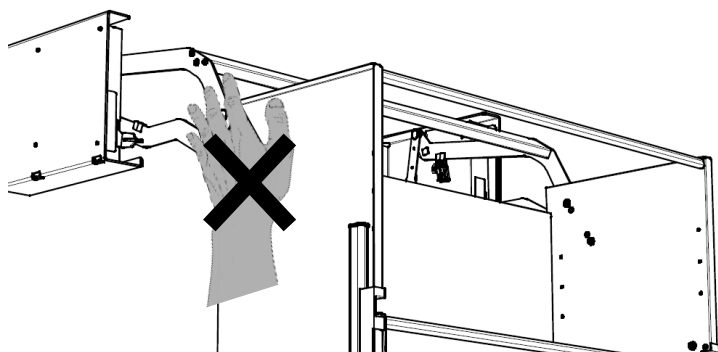
⊘ 包丁など鋭利なものや、熱湯
が入ったヤカン、割れやすいも
の、滑りやすいもの、不安定な
もの等は載せないでください。



●落下による事故の原因になります。

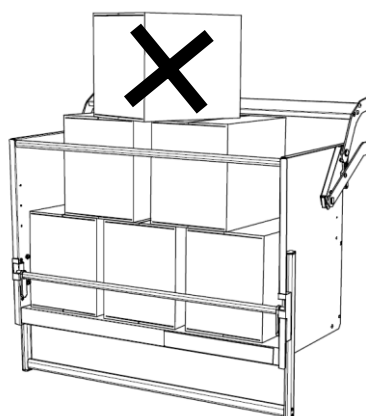
⊘ 機構部に指や手を入れないでください。

●指や手をはさみケガをする恐れがあります。



⊘ 積載物を側板や背板
より高のせないでくだ
さい。

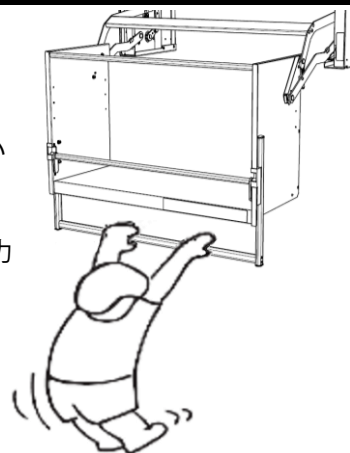
●落下による事故の
原因になります。



⚠ 警告

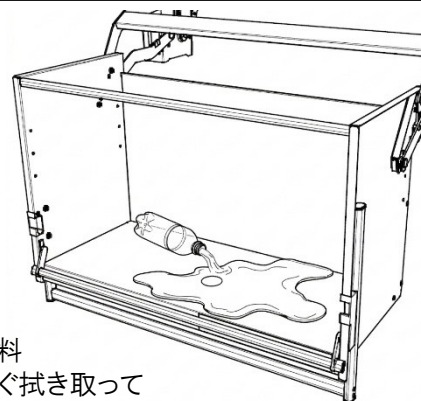
収納ラックにぶらさがらない
でください。

また寄りかかったり無理な力
を加えないでください。



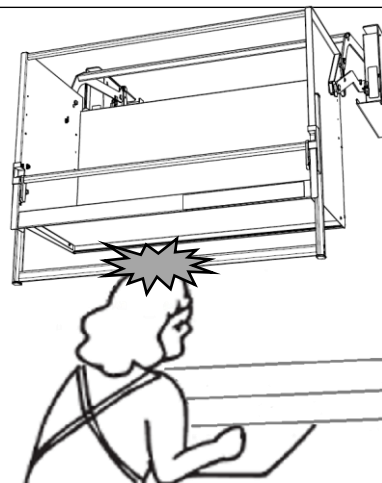
! 汚れや水はすぐ
拭き取ってくださ
い。

●しょうゆ・食酢・調味料
水滴などの汚れはすぐ拭き取って
ください。
放置すると汚れが落ちにくくなり、変色、サビなどの
原因になります。



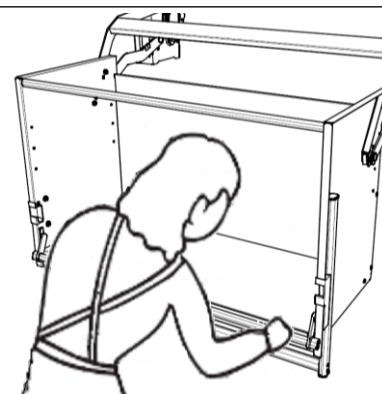
⊘ 作業時などは収納
ラックを降ろしたま
ま放置しないでくだ
さい。

●頭などをぶつける恐れがあります。



⊘ 収納ラックを降ろし
た状態で収納ラック
の上部からのぞき
込まないでください。

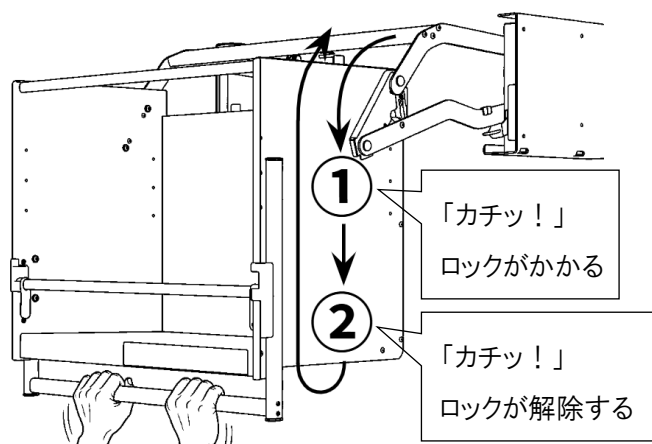
●収納ラックが上昇し
顔面を強打してけがをする恐れがあります。



■ 使用方法

操作方法

- <1>両手で取っ手を持ち、収納ラックをゆっくり手前に引き降ろします。
- <2>①の位置で「カチッ」という音とともにロックが掛かり、収納ラックが上がらなくなります。
- <3>収納ラックを上げる際は、②の位置（「カチッ」と音がする位置）まで収納ラックを下げ、ロックを解除してください。
- <4>ロック解除後、ゆっくり収納ラックをあげてください。



ロックが掛かった状態では絶対に収納ラックを押し上げないでください。

●ロックが破損する恐れがあります。



収納ラックは必ず両手で取っ手を持ち、ゆっくりと操作してください。
また、動作の途中で手を放さないでください。

操作補助力の調整方法【スリムタイプ / スリム2段タイプ】

操作補助力は3段階の切り替えが出来ますので、収納量に応じて適切な設定でご使用ください。

〔収納量が0～5kgのとき〕

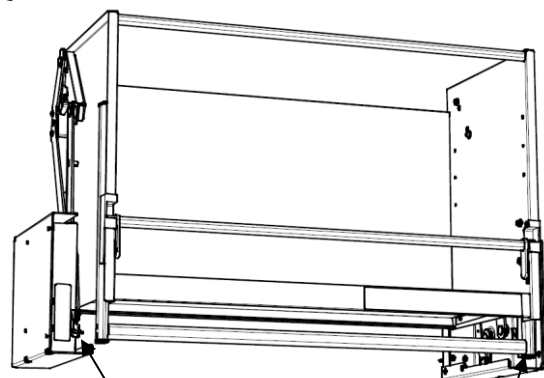
両側のレバーを“かるい”に合わせてください。

〔収納量が5～10kgのとき〕

片側のレバーを“かるい”に他方のレバーを“おもい”に合わせてください

〔収納量が10～15kgのとき〕

両側のレバーを“おもい”に合わせてください。



操作補助力の調整方法【深型タイプ】

操作補助力は3段階の切り替えが出来ますので、収納量に応じて適切な設定でご使用ください。

〔収納量が0～3kgのとき〕

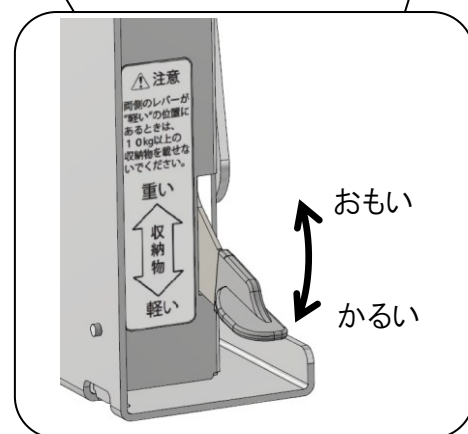
両側のレバーを“かるい”に合わせてください。

〔収納量が3～7kgのとき〕

片側のレバーを“かるい”に他方のレバーを“おもい”に合わせてください

〔収納量が7～10kgのとき〕

両側のレバーを“おもい”に合わせてください。



両側のレバーが“少ない”の位置にあるときは5kg以上の収納物を載せないでください。

●収納ラックが勢いよく降下し、ケガをしたり機構部が破損する恐れがあります。



操作補助力の切り替えは収納ラックが上に納まっている状態で行ってください。

■ お手入れ方法

日常のお手入れは、やわらかいタオルや布でから拭きしてください。それでも落ちない汚れは、中性洗剤をつけて拭きその後すぐにから拭きして水気を拭き取ってください。

次のものは使わないでください



酸性・アルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーおよびクレンザー
メラミンスポンジ、たわしなどの硬い掃除用具

●製品を傷める原因になります。



製品の仕様

製品タイプ	設置間口	型式	昇降ストローク		最大積載重量	製品重量 (※1)	有効収納寸法			有効収納寸法 (棚板上)			主な素材 (表面処理)	原産国
			前後方向	上下方向			幅	奥行	高さ	幅	奥行	高さ		
スリムタイプ	1200	ES8P-W1200D300-1SWH	385mm	477mm	15kg	17kg	1018mm	294mm	419mm	-	-	-	・昇降ユニット ⇒スチール (アクリル焼付塗装) ・収納ラック棚板・背板 ⇒スチール(塗装鋼板) ・収納ラック側板 ⇒アルミニウム (メラミン焼付塗装) ・トッテ ⇒アルミニウム(アルマイト) ・壁取付金具 ⇒スチール (アクリル焼付塗装)	日本
	900	ES8P-W900D300-1SWH				16kg	718mm							
	750	ES8P-W750D300-1SWH				15kg	568mm							
スリム2段タイプ	900	ES8P-W900D300-2SWH				18kg	718mm							
	750	ES8P-W750D300-2SWH			17kg	568mm	564mm							
深型タイプ	1200	ES8P-W1200D500-1SWH			10kg	18kg		1018mm	505mm	413mm	-	-		
	900	ES8P-W900D500-1SWH	17kg	718mm										
	750	ES8P-W750D500-1SWH	16kg	568mm										

※有効収納寸法の詳細についてはP4～6の製品寸法図をご参照ください。

■ お問い合わせ

- 取り付け方法、工事に関するお問い合わせ
お近くの施工店様へお問い合わせください。
- 製品に関するお問い合わせ
下記問い合わせフォームよりお問い合わせください。

株式会社ダイドー
〒586-0037 大阪府河内長野市上原町250-2

製品に関する
お問い合わせフォーム
<https://daydo.jp/inquiries.html>



【施工店様 問い合わせ先記入欄】

店名・担当者名

〒 -

TEL: - -

